

## 令和8年度 神代中学校 家庭科 3学年 年間指導計画・評価計画

### 1. 教科目標

生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、衣食住などに関する実践的・体験的な活動を通して、よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し創造する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1) 家族・家庭の機能について理解を深め、家族・家庭、衣食住、消費や環境などについて、生活の自立に必要な基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けるようにする。

(2) 家族・家庭や地域における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなど、これからの生活を展望して課題を解決する力を養う。

(3) 自分と家族、家庭生活と地域との関りを考え、家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し創造しようとする実践的な態度を養う。

### 2. 評価の観点及びその趣旨

#### 【知識・技能】

家族・家庭の基本的な機能について理解を深め、生活の自立に必要な家族・家庭、衣食住、消費や環境などについて理解しているとともにそれらに係る技能を身に付けている。

#### 【思考・判断・表現】

これからの生活を展望し、家族・家庭や地域における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。

#### 【主体的に学習に取り組む態度】

家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。

### 3. 3学年の目標

- ① 家庭や家族の機能、家庭生活と地域とのかかわりを知り、家族関係をよりよくする工夫を考えることができる。
- ② 幼児の発達と生活、家族の役割や遊びについて理解する。また、幼児の生活に役立つ物の製作を通して、幼児との関わり方を考えることができる。
- ③ 3年間の学習を振り返り、将来への展望につなげようと思えることができる。

4. 指導計画・評価計画

月	指導内容	観点・評価規準			評価場面(方法)
		【知識・技能】	【思考・判断・表現】	【主体的に学習に取り組む態度】	
4	<p>【自分の成長と家族・家庭生活】(4時間)</p> <p>(1)今の自分とこれまで (2)わたしの生活と家族 (3)家庭を支える社会 (4)中学生にとっての家族</p>	<p>・家族家庭の基本的な機能について理解し、家族や地域の人々と協力・協働して家庭生活を営む必要があることに気付いている。</p>		<p>・多くの人との関わりの中で成長してきたことに気づく。 ・自分の成長と家族と家庭生活とのかかわりについて、関心を持って学習活動に取り組もうとしている。</p>	<p>・授業に対する取り組み ・プリント ・定期テスト</p>
5	<p>【幼児の生活と家族】(9時間)</p> <p>(1)幼児のころと今の自分</p>	<p>・幼児の心身の発達について理解している。 ・幼児の発達を支える家族の役割について理解する。</p>	<p>・幼児が生活習慣を身につけるのを助ける工夫を考えられる。 ・幼児の心身の発達に応じた遊びや遊び道具、遊び方について考え、工夫する。</p>	<p>・自分の成長と家族と家庭生活とのかかわりについて、関心を持って学習活動に取り組もうとしている。 ・幼児の個性に関心を持ち、一般的な心身の発達の特徴を知ろうとしている ・幼児の遊びや遊び道具、遊びと発達のかかわりについて考えようとする。 ・幼児に関心を持ち、幼児の観察や手作りおもちゃの製作に取り組もうとする。</p>	<p>・授業に対する取り組み ・プリント ・製作記録・振り返り ・作品 ・定期テスト</p>
6	<p>(2)幼児の体の発達</p>				
7	<p>(3)幼児の心の発達 (4)発達にとってのおとなの役割 (5)遊ぶが必要なわけ (6)遊びを支える環境 ・こどものおもちゃ制作</p>				
	<p>【持続可能な家庭生活】(1時間)</p> <p>(1)持続可能な家庭生活をめざして</p>		<p>・誰もが尊重される家庭・地域の生活をめざして、課題を見つけ対策を考えている。</p>		<p>・プリント</p>
	<p>【家庭生活と地域のかかわり】(3時間)</p> <p>(1)家庭生活と地域での活動 (2)多様な人びとが暮らす地域 (3)地域に暮らす高齢者 (4)高齢者とのかかわり</p>	<p>・家族の互いの立場や役割がわかり、協力することで家族関係をよりよくできることを理解している。 ・家庭生活は地域との相互の関わりで成り立っていることがわかり、高齢者など地域の人々と協働する必要があることや介護など高齢者との関わり方について理解している。</p>	<p>・家族・家庭・地域についての課題解決に向けた一連の活動について、考察したことを論理的に表現している。</p>	<p>・これからのよりよい社会のために、何ができるのかについて工夫し創造し、実践しようとしている。</p>	<p>・授業に対する取り組み ・プリント ・定期テスト</p>
3	<p>【これからの自分と家族の関わり】 (0.5時間)</p> <p>・3年間の学習を振り返り将来への展望</p>			<p>・衣食住や家族の生活などについて関心をもち、これからの生活を展望して家庭生活をよりよくするために進んで実践しようとする。</p>	<p>・プリント</p>